

谷口地内の火山灰

中学校理科の2分野等で火山灰の観察をするときに必要な火山灰が、身近な露頭で採取できることは、意外と知られていません。立山町周辺で火山灰を手に入れるとき、比較的近い場所として候補に挙がってくる場所の一つが、この場所です。ここは、立山町埋蔵文化財センターから道沿いに約100mのところにある小さな露頭で、2010年の日本地質学会富山大会の巡検コースにも選ばれています。この火山灰は、今から約220万年前～230万年前に堆積したと考えられるガラス質に富んだ火山灰です。採取するときは、表土をはがし、ハンマーでけずって採取できますが、顕微鏡で観察するため、少量で十分です。必要以上に採取しないように気をつけましょう。

参考文献 田村糸子、山崎晴雄、中村洋介 「富山積成盆地、北陸層群の広域テフラと第四紀テクトニクス」日本地質学会第17年学術大会（2010年・富山）見学旅行案内書



この露頭です

